



拓桃 わかば

令和6年3月22日
令和5年度 第12号
発行：拓桃支援学校
TEL 022-391-6551

終わり、新たな始まりへ・・・夢や希望に向かって

校長 小澤 ちはる

彼岸も過ぎようというのに雨雪交じりの冷たい風が吹き、様々な人との別れの寂しさが身にしみます。しかし、旅立ち行く喜びにあふれた姿に、門出を祝い、熱い思いが満ちてきます。

今年度、本校を卒業しましたのは小学部2名。3月12日は体育館で、18日は病室をお借りして卒業式を行いました。保護者様・病院スタッフの皆様が温かく見守る中、治療と学業に励み、人として大きく成長した6年生2名が、凜とした姿で卒業証書を受け取りました。おめでとうございます。そして本日、19名の児童生徒がそれぞれの学年を修了しました。卒業生・修了生の発表には、治療やリハビリがつらいときもあったけれど退院を目指して頑張ったこと、学校での勉強や自分の役割にしっかりと取り組み努力したこと、学校や病棟の行事や日々の生活を楽しんだこと、友達と助け合い思いやりをもって行動できたことなど、充実感や達成感にあふれ、自分の成長を実感し、自信がみなぎっていました。本校の教育目標「病気や障害による困難の改善に取り組み、夢や希望に向かって心豊かにたくましく生きる児童生徒を育てる。」が体現されていることを感じ、感慨ひとしおで聞き入りました。児童生徒の入院生活を支え、励ましてこられた保護者の皆様と病院スタッフの皆様へ、改めて深く敬意と感謝を申し上げます。教育活動への御理解・御協力、ありがとうございました。

児童生徒に「夢や希望に向かって」と語る時、我々教師自身が「夢や希望に向かってひたむきに努力する姿」を示さなければ、言葉は力をもたず、心に届きません。児童生徒の前向きな心と行動を導く標となるよう、職員一同一層精進してまいります。引き続きよろしくようお願い申し上げます。

第52回卒業式



卒業式は感染対策のため、体育館と病棟に分かれて2回行いました。在校生から心がこもったメッセージと歌が贈られ、それぞれの卒業生は小学校の思い出や中学校の抱負を堂々と発表しました。

📷 授業のひとつコマ

小学部

B組「生活単元学習」：自分で色を塗った紙で「ひな人形」を製作しました。



1年A組「図工」：光る粘土で製作をしました。



中学部



1年技術：金属加工で「ドアチャイム」を制作しました。



お知らせ

- ・ 離任式は、3月27日（火）9時40分から行います。登校できる拓桃館の児童生徒は体育館へ、本館の児童生徒はリモートにより離任される先生方とお別れをします。なお、感染予防のため、児童生徒と職員のみで行います。
- ・ 学校徴収金の精算手続き等につきまして、御理解と御協力をいただきありがとうございました。

3月・4月の予定



月	火	水	木	金	土	日
25 学年末休業日	26	27 離任式	28	29	30	31
4/1	2	3	4	5	6	7
8 第1学期始業式 全校午前限 小：ピーチタイム 中：学部集会 新入生入学式練習	9 入学式 在校生臨時休業日	10 中2・3AC： 実力考査	11 歯科検診	12 小：1年生を迎える会 中：対面式	13	14
15	16 小1、中1： 循環器検診	17 中：全国学力学習状況等調査 質問調査	18 小6、中3：全国学力学習状況等調査	19 授業参観 全校3校時限 保護者全体会 懇談・面談	20	21
22	23	24	25 尿検査 (中：修学旅行)	26 尿検査	27	28

※ この予定は3月22日現在のものです。変更となる場合があります。（文責：教頭 高橋 里美）